



# NHK のど じまん

## 公開生放送 が行われました

- 七尾市制施行 20 周年記念事業 -



チャンピオンと特別賞の受賞者には、ゲストのお二人からそれぞれトロフィーが贈られました。



会場となった七尾市文化ホールには、開場前からたくさんの方が詰めかけました。会場内には記念撮影用のスクリーンが設置され、こちらも大盛況でした。

3月30日、七尾市制施行20周年を記念して「NHKのど自慢」の公開生放送が行われました。予選を突破した20組の出場者は、それぞれの思いを乗せて力強い歌声を披露しました。

本市では36年ぶりとなる「のど自慢」の開催に先立ち、あいさつを行った茶谷市長は「20組の歌声が、七尾・能登の元気につながる」と話し、「一緒に盛り上げて七尾・能登に元気を届けてほしい」と会場に呼び掛けました。

出場者は、ゲストの郷ひろみさんと石川さゆりさんが見守る中でパフォーマンスを披露し、市内外から840人が集まった会場を沸かせました。

生放送後、郷さんは「復興を願う思いにしみじみときた」と、石川さんは「すごいエネルギーを感じた。能登は元氣と伝えていく」とそれぞれ話しました。